

第18回 日本スカウトジャンボリー 代表スカウトキャンプ募集要項

1. 目的

ボーイスカウト活動の基本である野外活動（野営）を通じて、その重要性を再認識すると共に野外活動に必要なウッドクラフト（森林生活術）を体得し、そのウッドクラフトを通じて自隊の班、隊の仲間への指導的役割を果たせるように実践する。

100周年の記念する第18回日本スカウトジャンボリーの県連盟代表として、中央会場でのキャンプ生活と東京ジャンボリー大集会への参加を通じた日本スカウトジャンボリーの経験を各地に持ち帰り、全国大会の意義を共有する。

2. ねらい

- (1)一級スカウトに必要な、スカウト技能、知識を再確認するとともに、リーダーシップを発揮し、自隊の後輩スカウトおよび仲間へ学んだことを指導ができるようにする。
- (2)本格的なスカウトキャンプを実施することにより、様々なウッドクラフト（森林生活術）の技能を学び実践できるようにする。
- (3)チームワーク、スカウト技能・知識、体力で乗り越えていくもので、躍動的で系統的な活動プログラムを設定する。
- (4)進級・履修細目の認定は、所属隊長の専任事項であるとの見地から、スカウト進級細目の履修は主体としない。

3. 期間

2022（令和4）年8月4日（木）～10日（水） 6泊7日間（舎営2泊、野営4泊）

〈日程表〉

日数	日程	主な行事	午前	午後	夜間	宿泊
第1日	8月4日 （木）	参加者集合・開会式		参加者集合・導入	開会式	舎営
第2日	8月5日 （金）	移動・設営・プログラム	移動	設営・プログラム キャンプイン・設営	班営火 開会式	野営
第3日	8月6日 （土）	プログラム	ハイキング 選択プログラム	パイオニアリング 選択プログラム	ナイトプログラム 選択・交流プログラム	野営
第4日	8月7日 （日）	移動・ジャンボリー大集会	移動・温泉 移動	ジャンボリー大集会	移動	野営
第5日	8月8日 （月）	プログラム	日本一プログラム 宗教儀礼・選択プロ	ワイドゲーム 選択プログラム	合同営火	野営
第6日	8月9日 （火）	プログラム・撤営・移動	撤営 撤営	移動	振り返り①	舎営
第7日	8月10日 （水）	閉会式・参加者解散	振り返り 閉会式	参加者解散		

上段：日向会場（東京連盟日向野営場）、下段：秩父会場（秩父ミュージズパーク）

※秩父会場選択プログラム例

日本一プログラム、アーチェリー、アスレチック、サイクリング、ハイキング、ローマ戦車競走

4. 会場

(1)日向会場：東京連盟日向野営場

千葉県山武市森 1002-1 JR総武本線日向駅から徒歩約 20 分

(2)秩父会場：秩父ミュージアムパーク

埼玉県秩父郡小鹿野町長 2518 秩父鉄道秩父駅または西武鉄道西武秩父駅からバスと徒歩で約 30 分

(3)東京ジャンボリー大集会会場：大田区立総合体育館

東京都大田区東蒲田 1 丁目 11 番 1 号 京急線蒲田駅から徒歩約 7 分

※キャンプについては(1)日向会場または(2)秩父会場のどちらかに参加する

5. 代表参加者の推薦

(1)代表スカウト（各県連盟から 2 人、計 9 4 人）

各県連盟に対して、本キャンプの目的とねらいに沿って、各県連盟の代表として参加資格に該当する 2 人のスカウトの推薦を依頼する。

※県連盟の事情により代表スカウトキャンプに参加が困難な場合、東京ジャンボリー大集会のみの参加を別途受け入れる。

(2)隊指導者（各ブロックから 4 人、計 2 4 人）

各ブロックに対して、本キャンプの運営に携わることのできる資格と資質を有する 4 人の指導者の推薦を依頼する。将来を担う指導者の育成を目的として 3 5 歳以下の指導者が望ましい。

（県連盟・ブロック別推薦依頼人数※）

ブロック	県連盟	スカウト※	隊指導者	日向会場	秩父会場
北海道・東北	7 県連盟	1 4 人	4 人	スカウト 8 人 指導者 2 人	スカウト 6 人 指導者 2 人
関東	8 県連盟	1 6 人	4 人	スカウト 8 人 指導者 2 人	スカウト 8 人 指導者 2 人
中部	9 県連盟	1 8 人	4 人	スカウト 8 人 指導者 2 人	スカウト 1 0 人 指導者 2 人
近畿	6 県連盟	1 2 人	4 人	スカウト 6 人 指導者 2 人	スカウト 6 人 指導者 2 人
中国・四国	9 県連盟	1 8 人	4 人	スカウト 1 0 人 指導者 2 人	スカウト 8 人 指導者 2 人
九州・沖縄	8 県連盟	1 6 人	4 人	スカウト 8 人 指導者 2 人	スカウト 8 人 指導者 2 人
計	4 7 県連盟	9 4 人 2 人× 4 7 県連盟	2 4 人 4 人× 6 ブロック	スカウト 4 8 人 指導者 1 2 人	スカウト 4 6 人 指導者 1 2 人

※この表は、各県連盟から参加した場合のブロックごとの最大人数を示したもので、代表スカウトを推薦できない県連盟のスカウトをブロック内で調整・補充する必要は無い。

6. 参加資格

参加するスカウトおよび指導者の参加資格は、令和4年度の加盟登録し、日程表に示す8月5日から8月9日までの4泊5日間のキャンプ生活に十分に耐えうる健康とキャンプ技能を有することとし、スカウト、指導者それぞれ、次の事項を参加条件とする。

また、スカウトおよび未成年の指導者の参加にあたっては、保護者の参加の同意を得ることとする。

(1)スカウト

ボーイスカウトでキャンプ参加時までに1級スカウト章以上を有する者。

ただし、東京ジャンボリー大集会のみの参加については、ベンチャースカウトの参加も受け入れる。

(2)隊指導者

各ブロックから4人、計24人。

隊指導者基礎訓練課程のボーイスカウト課程を履修した者（35歳以下の指導者が望ましい）。

(3)運営スタッフ（プログラム担当）

各会場において、担当県連盟が運営の必要に応じて別途募集する。

7. 隊・班の編成

各ブロックは、スカウトと指導者を2つに分け、それぞれの会場に参加する。

(1)参加スカウト

県連盟ごとの2人のスカウトは、同会場への参加とする。

申込にあたり、会場の選択の希望をとるが、希望の多い会場については抽選とする。

(2)隊指導者

各指導者は各会場スカウトの構成に鑑み指定する2会場に分け、それぞれの会場に参加する。

8. 参加費

(1)スカウト、隊指導者

1人あたり28,000円の参加費と共通経費2,000円の合計30,000円とする。

なお、居住地から会場までの往復交通費は日本連盟が負担する（交通費については別途定める）。

参加費は、準備および開催に要する次の経費にあてる。

- ① 諸準備の経費
- ② 食料費、給食費、炊事用燃料費
- ③ 各種配付資料等の作成費
- ④ 各会場の使用料
- ⑤ プログラム実施のための諸経費
- ⑥ 会期中の運営費
- ⑦ その他、実行委員会で定めるもの

(2)運営スタッフ

各会場の担当県連盟で別途定める

9. 参加申込

県コミッショナーの推薦により、所定の参加申し込み様式にて日本連盟事務局へ5月末日までに提出する。